

## デンマーク環境大臣

# 環境技術の現場視察

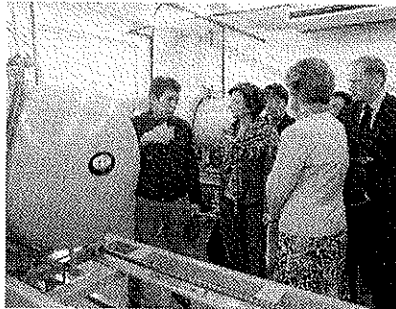
名古屋で開催中の生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)出席のため来日しているデンマークのカレン・エレマン環境大臣が27日、川崎臨海部の川崎エコタウンを視察した。

名古屋で開催中の生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)出席のため来日しているデンマークの事業所を置くベンチャー企業「イスマンジェイ」を訪問。同社は砂漠の砂に大量に含まれるシリコンと大気中の窒素を燃焼合成させた「メラミックス」を量産。川崎国際環境技術展をきっかけにデンマークとの交流

も進めている。

エレマン氏は阿部孝夫市長や同社の渡邊敏幸社長らと懇談後、工場内の製造ラインなどを見学。説明する同社関係者に「メラミックスは」激しい気圧や気候にも耐えられるのですか」などと興味深そうに質問していた。

視察後、「環境や安全に配慮した事業で感銘を受けた。今後も日本との連携を深めていきたい」と話していた。(佐々木 航哉)



イスマンジェイの渡邊社長(左端)から説明を受けるエレマン環境大臣(左から2人目) 川崎区